

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: **04160674 A**(43) Date of publication of application: **03.06.92**

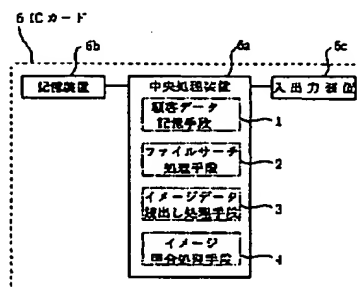
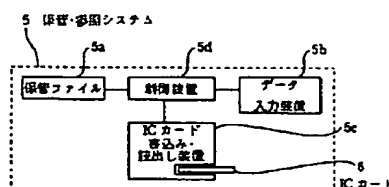
(51) Int. Cl. **G06F 15/30**
G06F 15/30
G06F 15/62
G06K 17/00

(21) Application number: **02288802**(71) Applicant: **NEC CORP**(22) Date of filing: **25.10.90**(72) Inventor: **TAKADA MARI****(54) IC CARD SEAL IMPRESSION COLLATING SYSTEM****(57) Abstract:**

PURPOSE: To surely collate a seal impression by registering the information of a seal impression image data stored in an IC card and collating the seal impression in the IC card.

CONSTITUTION: In the case of newly registering a seal impression, an IC card 6 is set up in an IC card writer/reader 5c and customer data inputted to a storage/reference system 5 are written in a storage device 6b of the IC card 6 by the writer/reader 5c and stored in a storage file 5a. The ID card 6 presented at the time of using a banking agent is set up in the writer/reader 5c and customer data are read out from the storage device 6b in the IC card 6. On the other hand, seal impression image data are read out from the storage file 5a into the IC card 6 through an I/O device 6c, the two read seal impression image data are collated with each other to check the seal impression and its owner. Thus, the seal impression can surely be collated.

COPYRIGHT: (C)1992,JPO&Japio



319222

⑨ 日本国特許庁(JP)

⑩ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報(A) 平4-160674

⑤ Int.Cl.⁵

G 06 F 15/30

G 06 K 15/62
17/00

識別記号

3 3 0

3 5 0

4 5 5

庁内整理番号

6798-5L

6798-5L

9071-5L

6711-5L

W

④ 公開 平成4年(1992)6月3日

審査請求 未請求 請求項の数 3 (全3頁)

⑬ 発明の名称 ICカード印鑑照合方式

⑭ 特 願 平2-288802

⑮ 出 願 平2(1990)10月25日

⑯ 発 明 者 高 田 麻 更 東京都港区芝5丁目7番1号 日本電気株式会社内

⑰ 出 願 人 日本電気株式会社 東京都港区芝5丁目7番1号

⑱ 代 理 人 弁理士 内 原 晋

明 細 書

発明の名称

ICカード印鑑照合方式

特許請求の範囲

1. 顧客の印鑑イメージデータおよび個人データを記憶する保管ファイルと、前記保管ファイルへの前記印鑑イメージデータおよび個人データの入力を行うデータ入力装置と、前記印鑑イメージデータおよび個人データの書き込み、読み出しが行われるICカードと、前記ICカードへの前記印鑑イメージデータおよび個人データの書き込み、読み出しを行うICカード書き込み・読み出し装置と、前記装置類の制御を行う制御装置とを有することを特徴とするICカード印鑑照合方式。

2. 前記ICカードは、前記印鑑イメージデータおよび個人データの処理を行う中央処理装置と、前記印鑑イメージデータおよび個人データを記憶する記憶装置と、外部と前記印鑑イメージ

データおよび個人データを入出力する入出力装置とを有することを特徴とする請求項1記載のICカード印鑑照合方式。

3. 前記中央処理装置は、前記印鑑イメージデータおよび個人データを前記記憶装置に記憶する顧客データ記憶手段と、前記保管ファイルから前記印鑑イメージデータを読み出すイメージデータ読み出し処理手段と、前記記憶装置内の前記印鑑イメージデータと前記イメージデータ読み出し処理手段で読み出した前記印鑑イメージデータとを照合するイメージ照合処理手段とを有することを特徴とする請求項2記載のICカード印鑑照合方式。

発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

本発明はICカード印鑑照合方式に関する。

(従来の技術)

従来の印鑑照合は、目視により行っていた。

〔発明が解決しようとする課題〕

上述した従来の印鑑照合方式は、人間が目視により行っていたため、確実な照合とはいえないという問題点がある。

本発明の目的は、確実な印鑑の照合が行うことができるＩＣカード印鑑照合方式を提供することにある。

〔課題を解決するための手段〕

本発明のＩＣカード印鑑照合方式は、顧客の印鑑イメージデータおよび個人データを記憶する保管ファイルと、前記保管ファイルへの前記印鑑イメージデータおよび個人データの入力を行うデータ入力装置と、前記印鑑イメージデータおよび個人データの書き込み、読出しが行われるＩＣカードと、前記ＩＣカードへの前記印鑑イメージデータおよび個人データの書き込み、読出しを行うＩＣカード書き込み・読出し装置と、前記装置類の制御を行う制御装置とを有して構成されている。

〔実施例〕

次に、本発明の実施例について図面を参照して

- 3 -

ル５ａから印鑑イメージデータを読出すイメージデータ読出し処理手段３と、記憶装置６ｂ内の印鑑イメージデータとイメージデータ読出し処理手段３で読出した印鑑イメージデータとを照合するイメージ照合処理手段４とで構成されている。

次に、第１図と第２図とを使用して同実施例の動作を説明する。金融機関において顧客データを保管・参照システム５を使用して新規に登録する場合は、ＩＣカード書き込み・読出し装置５ｃにＩＣカード６をセットし、保管・参照システム５にデータ入力装置５ｂにより顧客データを登録する。保管・参照システム５に入力された顧客データは、制御装置５ｄに制御されＩＣカード書き込み・読出し装置５ｃによりＩＣカード６の記憶装置６ｂに入出力装置６ｃを介して顧客データ記憶手段１により書き込まれ、それと共に保管ファイル５ａに記憶される。顧客データが記憶されたＩＣカード６は、顧客に渡され、顧客は金融機関利用時にそのＩＣカード６を提出する。

金融機関利用時に提出されたＩＣカード６は、

- 5 -

説明する。

第１図は、本発明の一実施例のブロック図である。金融機関は、顧客の印鑑イメージデータおよび住所、氏名、口座番号等のデータ（以後、顧客データと記す）の保管、参照用の保管・参照システム５を有している。保管・参照システム５は、顧客データを記憶する保管ファイル５ａと、保管ファイル５ａへのデータの入力を行うデータ入力装置５ｂと、ＩＣカード６へのデータの書き込み、読出しを行うＩＣカード書き込み・読出し装置５ｃと、これらを制御する制御装置５ｄとを有している。

第２図は、同実施例で使用するＩＣカード６のブロック図である。ＩＣカード６は、データの処理を行う中央処理装置６ａと、データを記憶する記憶装置６ｂと、外部とデータを入出力する入出力装置６ｃとから構成されている。中央処理装置６ａは、顧客データを記憶装置６ｂに記憶する顧客データ記憶手段１と、保管ファイル５ａをサーチするファイルサーチ処理手段２と、保管ファイ

- 4 -

保管・参照システム５のＩＣカード書き込み・読出し装置５ｃにセットされ、それによりＩＣカード６内の記憶装置６ｂから顧客データがファイルサーチ処理手段２に読出される。ファイルサーチ処理手段２は、顧客データをサーチキーとして、入出力装置６ｃと制御装置５ｄとを介して保管ファイル５ａから顧客データをサーチする。イメージデータ読出し処理手段３は、保管ファイル５ａから顧客データの内、印鑑イメージデータを入出力装置６ｃを介してＩＣカード６内へ読出す。イメージ照合処理手段４は、ファイルサーチ処理手段２とイメージデータ読出し処理手段３とで読出された２つの印鑑イメージデータを照合し、印鑑の確認および本人であることの確認を行う。

〔発明の効果〕

以上説明したように本発明は、ＩＣカード内で保管している印鑑イメージデータ等の情報を登録しＩＣカード内で照合することにより、確実な印鑑の照合が行うことができる効果を有する。

- 6 -

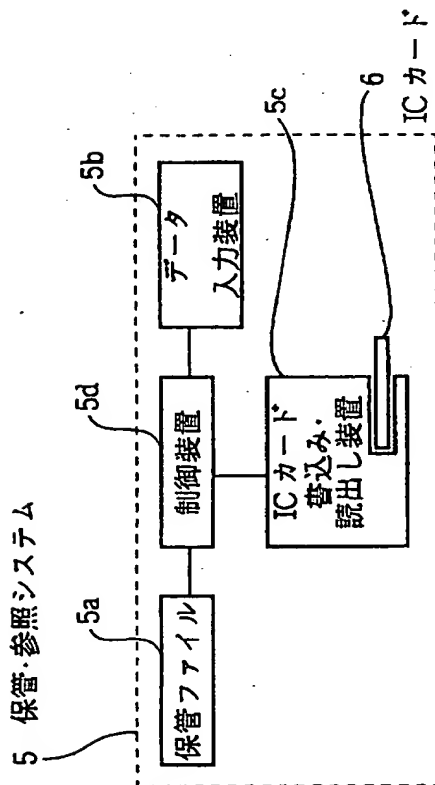
図面の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例のブロック図、第2図は同実施例で使用するICカードのブロック図である。

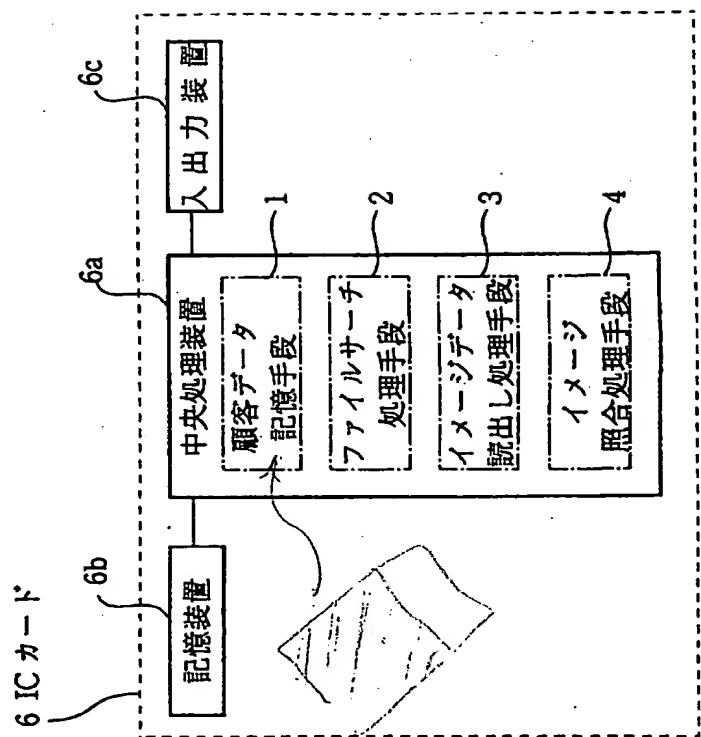
1……顧客データ記憶手段、2……ファイルサーチ処理手段、3……イメージデータ読出し処理手段、4……イメージ照合処理手段、5……保管・参照システム、5a……保管ファイル、5b……データ入力装置、5c……ICカード書き込み・読出し装置、5d……制御装置、6……ICカード、6a……中央処理装置、6b……記憶装置、6c……入出力装置。

代理人 弁理士 内 原 博

-7-



第1図



第2図